

教育・保育給付の量の見込み及び確保の量・確保策について(案)

資料⑤

◆確保の量(利用定員)

	H31.4				R2.4				R3.4				R4.4				R5.4				R6.4			
	1号	2号	3号		1号	2号	3号		1号	2号	3号		1号	2号	3号		1号	2号	3号		1号	2号	3号	
	計	計	0歳	1・2歳	計	計	0歳	1・2歳	計	計	0歳	1・2歳	計	計	0歳	1・2歳	計	計	0歳	1・2歳	計	計	0歳	1・2歳
① 計	1,950	1,080	187	658	1,895	1,101	190	674	1,725	1,162	211	728	1,725	1,162	211	728	1,725	1,162	211	728	1,725	1,162	211	728
利用定員の変更					▲ 55	21	3	16	▲ 170	61	21	54	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
現時点で変更が見込まれているもの					・岡山紫雲こどもみらい園創設 ・岡山幼稚園廃園 ・既存園の定員変更				・桐原東認定こども園創設 ・桐原幼稚園廃園 ・老蘇こども園乳児棟 ・既存園の定員変更															

◆量の見込み(H31.5は実績)

	H31.5(児童福祉の状況より)				R2.4(第1回部会資料)				R3.4(第1回部会資料)				R4.4(第1回部会資料)				R5.4(第1回部会資料)				R6.4(第1回部会資料)			
	1号	2号	3号		1号	2号	3号		1号	2号	3号		1号	2号	3号		1号	2号	3号		1号	2号	3号	
	計	計	0歳	1・2歳	計	計	0歳	1・2歳	計	計	0歳	1・2歳	計	計	0歳	1・2歳	計	計	0歳	1・2歳	計	計	0歳	1・2歳
② 計	1,159	1,190	85	665	1,319	958	128	669	1,251	912	127	686	1,180	863	126	711	1,178	864	123	729	1,175	862	121	738

◆確保の量と量の見込みの差

差引(①-②)	791	▲ 110	102	▲ 7	576	143	62	5	474	250	84	42	545	299	85	17	547	298	88	▲ 1	550	300	90	▲ 10
---------	-----	-------	-----	-----	-----	-----	----	---	-----	-----	----	----	-----	-----	----	----	-----	-----	----	-----	-----	-----	----	------

- 第1回教育・保育給付部会において示した1・2歳児の見込量に対して、現時点で見込まれる確保の量(利用定員)が令和5年度以降は不足している。
→0歳児の入所(申込み)状況を踏まえ、既存園において0歳児の利用定員を減らし、1・2歳児の利用定員を増やしてはどうか。
(0歳児と1・2歳児において、利用定員と利用人数に相違がある園に依頼する。)
- 見込量について、今年度はじめて3歳児において幼稚園等より保育所等に入所(園)している人数が上回った。また、ニーズ調査では幼児教育・保育無償化の影響を反映した見込量を示しているが、実際にそれ以上の影響があることも考えられる。
→一斉募集の申込み状況から見込量の修正が必要な場合は、次の部会において1号及び2号の見込量を修正してはどうか。

1号・・・幼稚園、認定こども園(短時部)に通う3～5歳児
2号・・・認定こども園(長時部)、地域型保育事業所に通う3～5歳児
3号・・・保育所、認定こども園(長時部)、地域型保育事業所に通う0～2歳児